

平成31年3月11日 パテントコンテスト／デザインパテントコンテスト表彰式

# 大分県立芸術文化短期大学における デザインパテントコンテストに対する取組み

大分県立芸術文化短期大学  
情報コミュニケーション学科 専任講師  
兼)知的財産支援室 次長(弁理士)  
野田佳邦

# 本学について

---

# 本学の紹介

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

- 九州唯一の公立短期大学
  - 芸術系、人文系の学科



## 専攻科 造形専攻

### 美術科

美術専攻

デザイン専攻(ビジュアル・メディア・プロダクト)



## 専攻科 音楽専攻

### 音楽科

(声楽・ピアノ・管弦打・音楽総合)



### 国際総合学科

(国際コミュニケーション・観光マネジメント・現代キャリア)



### 情報コミュニケーション学科

(心理スポーツ・地域ビジネス・情報メディア)



# 本学のコンテストへの取組み経緯

---

# 応募者と受賞者

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

	応募者（芸術系）	応募者（人文系）	受賞者	備考
平成27年度	2名 (美術)	—	1名 (美術)	文部科学省 科学技術・学術 政策局長賞
平成28年度	1名 (美術)	1名 (情報コミュ)	—	
平成29年度	2名 (美術)	1名 (情報コミュ)	1名 (情報コミュ)	
平成30年度	5名 (美術)	1名 (情報コミュ)	1名 (美術)	文部科学省 科学技術・学術 政策局長賞

# 取組み概要（平成29年度）

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE



時期	取組み
4月～6月	周知活動（授業などで広く呼びかけ） 興味のある学生に個別に説明
7月	<b>デザインパテントコンテスト説明会</b>
7月～9月	創作・調査・書類作成指導（4名）
9月	応募書類の郵送（3名）
12月	選考結果通知
1月	弁理士との打合せ開始
2月	意匠登録出願
3月	表彰式
30年度～	商品化に向けた活動

# 取組みにおける改善点

---

# ①呼びかけ方

- (改善前) 広く呼びかけたが、その後は個別対応だった
  - (問題点) 知財教育の機会損失
    - コンテスト応募の呼びかけ→興味を持った学生が応募
    - いざ応募する段階で意匠制度の概要を知る
- ⇒ 応募する学生しか知的財産制度について学ぶ機会がなかった

# ①呼びかけ方

- **【改善策】デザインパテントコンテスト説明会の開催**
- **授業の一環として説明会を実施**
  - 特許庁意匠審査官を招聘
  - 講演「意匠制度の概要」
  - 美術科とコラボ
    - 情コミュ科＋美術科 50～80名



## ②権利の活用

- (改善前)意匠権を取得した後に動き始めた
  - (問題点)権利取得後にできることは限定される
    - 意匠登録は早くても8~9月
    - 学生が卒業してしまう(短期大学の欠点)
- ⇒コンテスト後の学びの機会が得られにくかった

## ②権利の活用

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

- **【改善策】権利化前(出願後)に活動を開始**
- **学内外で相談しながら学ぶ**
  - 美術科デザイン専攻の教員
  - 大分県産業創造機構
  - 大分県産業科学技術センター
  - ファブラボ大分
  - 大分市内のものづくり企業



Fab Lab Oita

# 販売に向けて

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE



- 学園祭



- ネット通販

minne by GMOペパボ



ハンガー用ネコ型フック(バージョン2)



ハンガー用ネコ型フック(バージョン1)

## ハンガー用ネコ型フック

～デザインパテントコンテストで入賞した作品を商品化しました～

ハンガーとハンガーを連結するフックに、  
かわいい猫の形を取り入れました。

ハンガーを縦に連結して収納することで、  
クローゼット内の衣服の横幅が縮小されます！

1つ 300円  
2つで 580円 です！

＼＼お待ちしております＼＼

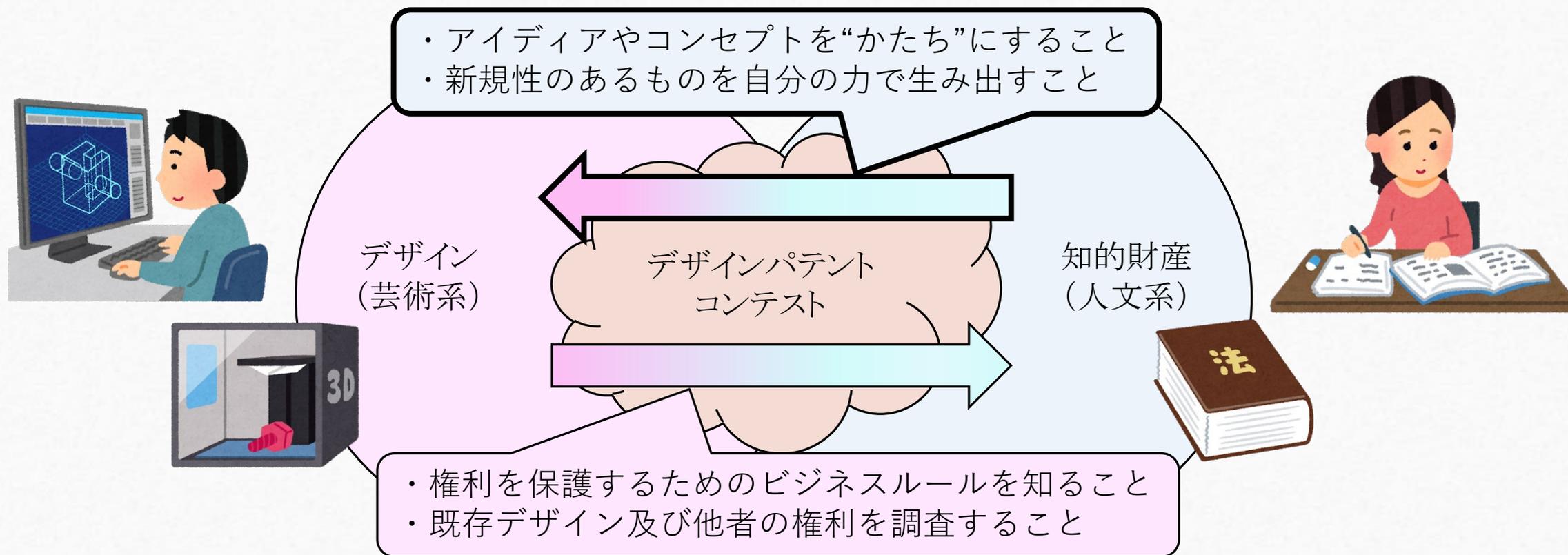
**学内の変化①**  
**～人文系からの挑戦～**

---

# コンテストを通じた新たな学び

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

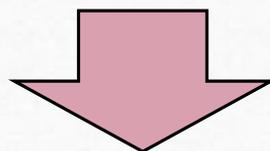
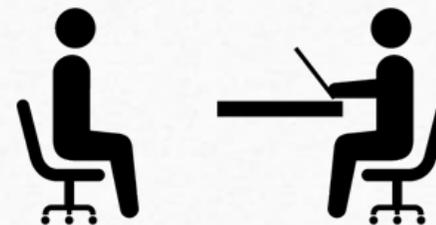


**学内の変化②**  
**～知的財産支援室の新設～**

---

# 発足の経緯

- 知的財産に関する授業や活動(平成27年度～)
  - **デザインパテントコンテスト**への取り組み
  - 著作権、意匠権、特許権等に関する授業
  - 知財に関する学内からの様々な相談

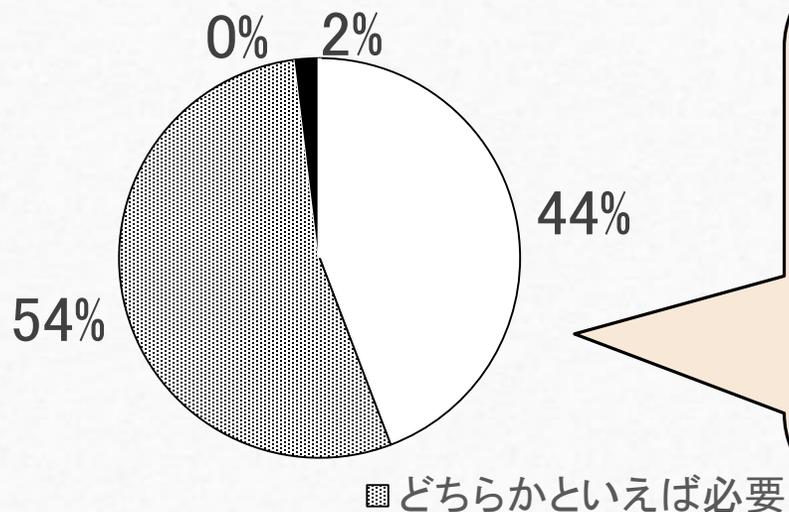


知財支援のニーズ

# アンケート調査

## ● 教職員を対象に全学的アンケートを実施

Q. 本学内に、知的財産について相談できる部署(担当者)が必要だと思いますか？



### 【必要】具体的理由(抜粋)

- 個別に対応するのではなく、全学的な窓口を設置することで権利調整のノウハウを蓄積させることができるから。
- 本学のような小規模校の場合、マンパワーの限界があると思うが、可能であれば専門部署を設けていただくと相談しやすいと思う。
- 教職員だけでなく、学生も相談できる窓口があると良い。
- 無いのは大学としてどうか？
- 専門家でなければ分からない&判断の困難な事案が多い。
- 位置づけがはっきりし、対応できる。組織(大学)として対応可能にする。

□ 必要

▨ どちらかといえば必要

■ どちらかといえば必要ない

■ 必要ない

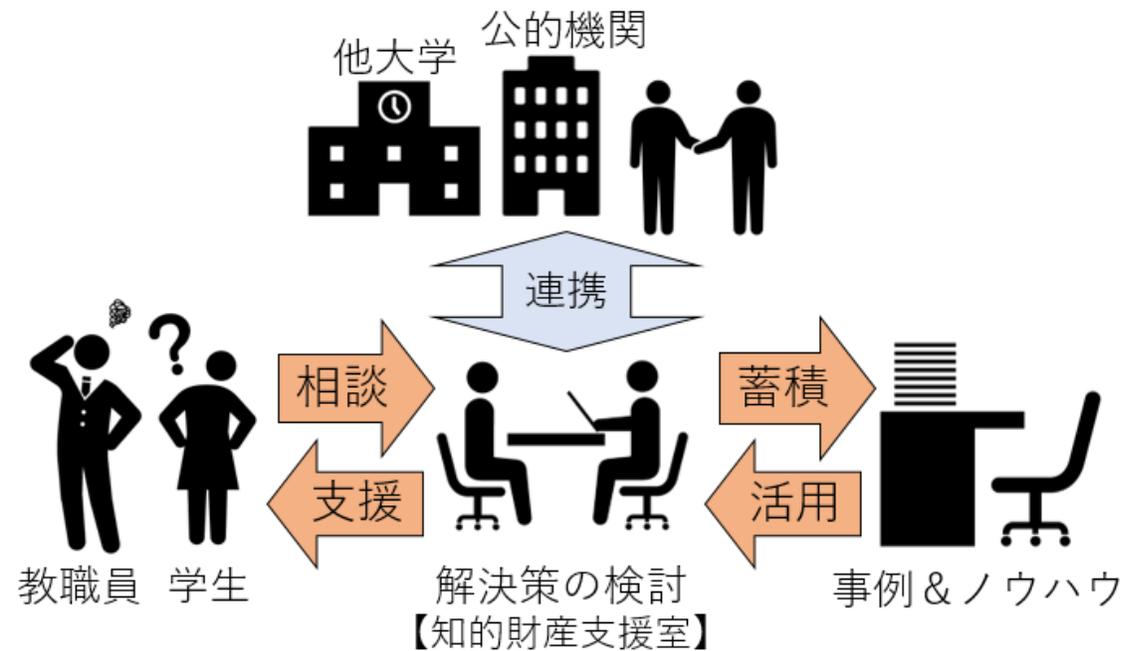
# 知的財産支援室

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

## 平成30年4月に新設

- (1) 教職員及び学生を対象とした知的財産に係る**相談**に関すること
- (2) 知的財産に係る**情報収集**に関すること
- (3) 知的財産の**啓発**に関すること
  - **デザインパテントコンテスト**指導
  - 教職員向け知財セミナー
- (4) その他知的財産に関すること



# 体制

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

職名	担当者	分掌事務
室長	総務企画部長	1 室の統括に関する事
次長	情報コミュニケーション学科 知財担当教員	1 知的財産に係る相談に関する事 2 知的財産に係る情報収集に関する事 3 知的財産に係る他機関との連携に関する事 4 知的財産の啓発に関する事 ・教職員を対象とした研修の実施 ・デザインパテントコンテストの募集・指導 5 その他、知的財産に関する事
事務 担当者	企画情報課長	1 教員の研究活動に係る知的財産に関する事
	総務企画グループ担当者	1 知的財産に係る契約・管理に関する事 2 その他、室長及び次長の補助に関する事
	教務学生グループ担当者	1 学生の学習活動に係る知的財産に関する事

# 知的財産支援室を活用してください！

平成30年4月、芸短に「知的財産支援室」ができました。

芸短生であれば誰でも知的財産に関する相談ができます。

※知的財産とは、著作権、特許権、意匠権、商標権、実用新案権等、創作活動などによって生み出される財産のことです。

相談方法



メール：



直接訪問：

専門の教員が  
アドバイスします！

自分が描いたイラストや  
撮った写真がSNSに無断転載  
されてる！どうしたらいいの？

卒業後のために権利  
を取っておきたい！

「弾いてみた」「歌ってみた」「踊ってみた」  
動画を投稿するのって著作権的にNG？

レポートで他人の文章や写  
真を引用したいんだけど。

創作中に、ネットで似ている  
作品を見つけて著作権が不安  
になってきた。大丈夫かな？



知的財産支援室

# 相談実績(上半期)

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

	相談件数	教職員	学生	主な相談内容(例)
4月	<b>5</b>	2	3	<ul style="list-style-type: none"><li>・イラストの制作受託契約</li><li>・納品したデザインの目的外使用</li><li>・授業におけるコンテンツの配布</li><li>・プロダクトデザインの意匠登録出願</li><li>・YouTubeにおける画像の無断転載</li><li>・市民講座で作成されたプログラム</li><li>・課外活動におけるCD音源の使用</li><li>・削除された著作物の授業での使用</li><li>・意匠権を取得したデザインの売込み</li><li>・デザインパテントコンテスト応募の打合せ</li><li>・実用新案登録出願の相談</li></ul> .....
5月	<b>11</b>	7	4	
6月	<b>9</b>	6	3	
7月	<b>7</b>	3	4	
8月	<b>22</b>	0	22	
9月	<b>12</b>	0	12	
計	<b>66</b>	18	48	

# 産学連携サポート事例

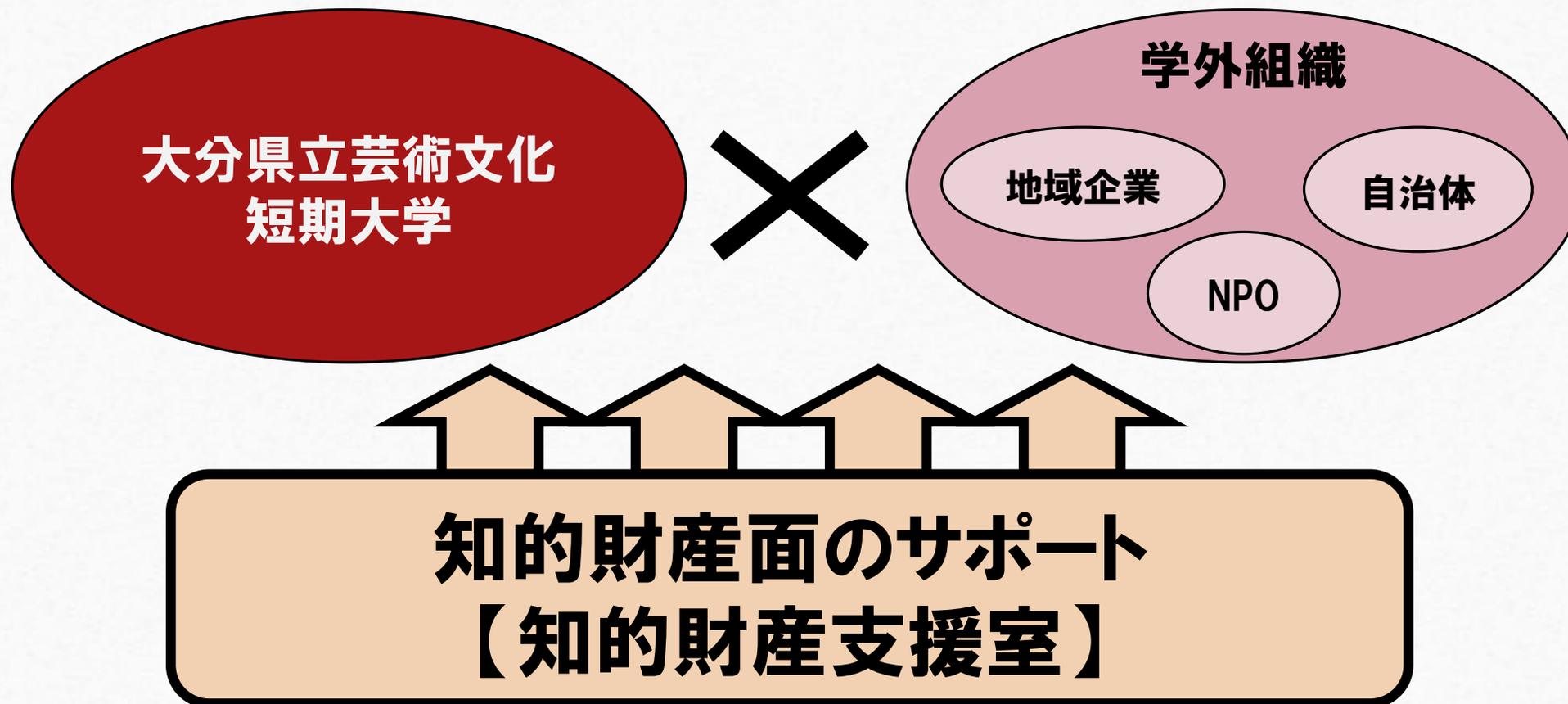
- 大分地酒焼酎展示館「ゆたよい」
  - NPO法人「大分県地酒・焼酎文化創造会議」が運営
- 本学専攻科の学生によるVI計画
  - ネーミング、ロゴマーク、パンフレット、ポスター、Webサイトなど
- 著作権をはじめとした制作物の権利関係を整理
  - 学生からNPO法人への**著作権譲渡契約**をサポート
  - 学生の卒業、NPO法人による商標登録という区切り



# 本学の産学連携

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE



**ご清聴ありがとうございました。**